



再生クラッシャーランの使用について（通知） 廃止

技術基準の種類:設計・施工
通知日:平成13年9月11日

管 第 4 2 0 号
平成13年9月11日

部 内 各 課 長
日野総合事務所県土整備局長
各 土 木 事 務 所 長
鳥 取 港 湾 事 務 所 長
姫路鳥取線用地事務所長

} 様

土 木 部 長

再生クラッシャーランの使用について（通知）

このことについては、平成11年2月16日付管第771号及び平成12年7月7日付管号外で、主にコンクリート塊を再資源化した再生クラッシャーラン（Rcc）と、主にアスファルト・コンクリート塊を再資源化した再生クラッシャーラン（Rca）の使用について通知しているところですが、このたび、Rccについてコンクリート塊100パーセントの再生クラッシャーラン（Rcc）とコンクリート塊と新材をブレンドした再生クラッシャーラン（Rcbc）の使用区分を明確化することとしました。

ついては、再生クラッシャーランの使用について、別紙「再生クラッシャーラン使用要領」のとおり定め

たので、平成13年10月1日以降起工する工事から適用してください。
なお、平成11年2月16日付管第771号で通知した「再生クラッシャーランの使用に関する積算等について」及び平成12年7月7日付管号外で通知した「再生クラッシャーランの使用に関する留意事項について」は廃止します。

（別 紙）

再生クラッシャーラン使用要領

公共建設工事においては、工事現場から40kmの範囲内に再生資源化施設がある場合は、経済性にかかわらず原則として再生クラッシャーランを使用することとし、使用要領は以下のとおりとする。

1 小構造物の基礎材、裏込材、仮設道路の路盤材への適用基準

コンクリート塊を再資源化した再生クラッシャーランのうち、コンクリート塊100%の再生クラッシャーラン（以下「Rcc」という。）を最優先とする。

Rccが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合、アスファルト・コンクリート塊を再資源化した再生クラッシャーラン（以下「Rca」という。）を使用する。

Rcc及びRcaが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合は、コンクリート塊を再資源化した再生クラッシャーのうち、コンクリート塊と新材をブレンドした再生クラッシャーラン（以下「Rcbc」という。）を使用する。

上記～において、再生クラッシャーランが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合は、新材を使用する。

2 下層路盤材への適用基準

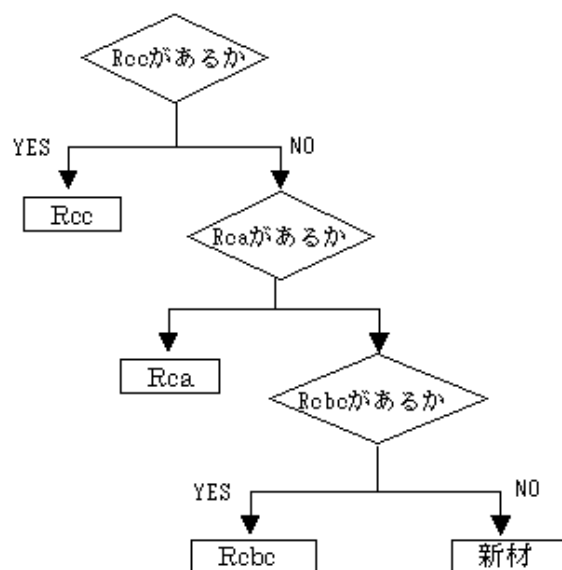
Rcaを最優先とする。

Rcaが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合はRccを使用する。

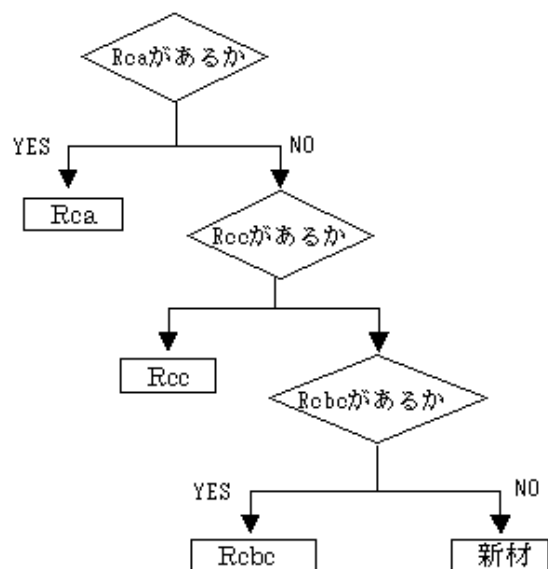
Rca及びRccが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合は、Rcbcを使用する。

上記～において、再生クラッシャーランが必要量確保できない場合又は品質が確保できない場合は、新材を使用する。

《小構造物の基礎材、裏込め材、仮設道路の路盤材への適用基準》



《下層路盤材への適用基準》



再生クラッシャーランの記号一覧

記号	再生クラッシャーランの種類
Rcc	コンクリート殻100%の再生碎石
Rca	アスファルト殻と新材をブレンドした再生クラッシャーラン
Rcbc	コンクリート殻と新材をブレンドした再生クラッシャーラン